

令和6年度 中学部経営案

1 経営の視点（中学部目標）

心身共に健康で調和的な人格の育成を図るとともに、集団生活へのよりよい適応と自立的で心豊かな生活の実現を目指して、一人一人の教育的ニーズに応じた指導の実践に取り組む。

2 重点施策（具体的方策）

- ・生徒の実態に即して指導の形態を工夫し、様々な集団の中で関わり合いながら生活するための力の育成に努める。
(A-①、A-②、C-①)
- ・生徒の思いを大切に、教師間で生徒の姿を共通理解し、共感的理解に基づいた支援に当たること、生徒の自己肯定感の育成に努める。
(A-①、A-③)
- ・小学部、高等部、大学や専門機関と連携しながら充実した授業づくりの研究、実践に取り組む。
(B-①、C-①、D-①)

3 各指導のねらい、内容及び指導形態

(1) 各教科等を合わせた指導

①日常生活の指導

- ・ねらい 基本的生活習慣や集団生活に必要な事柄に関する指導を通して、日常生活の諸活動を自らの力で処理できる態度を育てる。
- ・内 容 衣服の着脱、食事、排泄、清潔の習慣などの身辺処理に関すること。
挨拶、言葉遣い、礼儀、係や役割、時間を守る、決まりを守るなどの集団生活に関すること。
- ・指導形態 全学年、学級、グループ編成

②生活単元学習

- ・ねらい 体験的な学習や実際の活動を通して、経験の幅を拡げ、生活していく力を高めるとともに、社会参加や自立に必要な主体的な態度や知識・技能の育成を図る。
- ・内 容 行事に関する単元（入学・進級・卒業に関する内容、運動会、宿泊学習等）
季節に関する単元、理科的・社会的な内容を取り入れた単元
- ・指導形態 全学年、学級、グループ編成

③キャリア（ワークキャリア、ライフキャリア）

ア ワークキャリア

- ・ねらい 共同作業による生産・販売などの作業活動を通して、自分の役割を果たそうとする責任感や、他者と協力・協働する力など、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力の育成を図る。
- ・内 容 ものづくり（農園芸、手工芸）などの生産・販売活動、大学等での職業体験
- ・指導形態 全学年、グループ編成

イ ライフキャリア

- ・ねらい 興味・関心や家庭・学校・地域などにおける自己の役割に基づく体験的な活動を通して、主体的に選択・決定したり、自ら課題を解決しようとしたりする態度の育成を図る。
- ・内 容 家庭生活に関する学習、地域等との交流学习、余暇の活用に関する学習
- ・指導形態 全学年、学級、グループ編成

(2) 総合的な学習の時間 ※「キャリア」の「ライフキャリア」の時間において指導する。

(3) 教科別の指導

①国語

- ・ねらい 日常生活に必要な国語に関して、基礎的な能力及びそれらを活用する能力と態度を育てる。
- ・内 容 聞くこと・話すこと、書くこと、読むこと等、国語の基礎的な能力に関する一人一人の課題に応じた指導
- ・指導形態 学級、グループ編成

②数学

- ・ねらい 日常生活に必要な数学に関して、基礎的な能力及びそれらを活用する能力と態度を育てる。
- ・内 容 数と計算、図形、測定、変化と関係、データの活用等、数学の基礎的な能力に関する一人一人の課題に応じた指導
- ・指導形態 学級、グループ編成

③音楽

- ・ねらい 音楽についての興味や関心を深め、表現及び鑑賞に関する能力を培い、生活を明るく楽しくする態度と習慣を育てる。
- ・内 容 歌唱、器楽、身体表現、音楽づくり、鑑賞など
- ・指導形態 全学年、グループ編成

④美術

- ・ねらい 美術の活動を通して、造形的な見方・考え方を養い、生活や身近な社会の中の形や色などと積極的に関わり、楽しもうとする資質・能力を育てる。
- ・内 容 経験したことや想像したこと、実物を見て感じたことを、描いたり、作ったり、飾ったりして表現をする。
いろいろな材料や用具などの扱い方を理解して使ったり、表現したいものに合わせて工夫して使ったりする。
- ・指導形態 全学年編成

⑤保健体育

- ・ねらい 運動する楽しさを味わえるようにしながら、健康・安全についての理解を深める。
ランニングを通して、持久力の向上と根気強く取り組む態度を養う。
生徒の実態に応じて運動を工夫し、多様な運動経験を通して健康の保持増進を図る。
けがや病気の予防、体の発育・発達などに関する学習を通して、健康な生活に必要な習慣や態度を養う。
- ・内 容 ランニング、基本の運動、球技、水泳、陸上競技など
けがや病気の予防に関すること、体の発育・発達に関すること、人との関わり方に関することなど、健康・安全・保健に関する内容
- ・指導形態 全学年編成

(4) 特別の教科 道徳

- ・ねらい 教師と生徒及び生徒相互の人間関係を深めるとともに、学校生活における諸活動を通し、道徳的価値（きまり、生き方、生命等）の自覚を深める。
- ・内 容 自分自身に関すること、他の人との関わりに関すること、自然や崇高なものとの関わりに関すること、集団や社会との関わりに関すること
- ・指導形態 全学年、学級、グループ編成

(5) 領域別の指導

①自立活動

- ・ねらい 一人一人が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基礎を培う。

- ・内 容 健康の保持、心理的な安定、人間関係の形成、環境の把握、身体の動き、コミュニケーションに関すること
- ・指導形態 学級、グループ編成、個別

②特別活動

ア 学級活動

- ・ねらい 集団活動を通して、各学級や個人の生活の充実を図ると共に、将来の生活や進路についての意識付けを図る。
- ・内 容 学級内の組織作りや仕事の分担、生活習慣の確立、将来の生活や進路に関すること。
- ・指導形態 学年別編成

イ 生徒会・委員会活動

- ・ねらい よりよい学校生活を送るために、必要な仕事を分担し、活動することを通して、集団の一員としての自覚を深めるとともに、主体的な態度を育てる。
- ・内 容 組織化された生徒会及び2委員会（美化、給食）において、生徒の実態に応じて計画された内容。
- ・指導形態 3グループ編成

（6）その他

①部活動

- ・ねらい 様々なスポーツ活動や文化的活動を通し、運動経験や芸術的感性を豊かにするとともに、集団での活動を通して仲間意識や協調性など、豊かな人間関係を築く力を育む。
- ・内 容 サッカー、ランニング、フライングディスク等様々なスポーツ活動。
音楽的活動（合奏、鑑賞など）、美術的活動（制作、鑑賞など）、伝統文化体験（華道、書道など）写真等様々な文化的活動
- ・指導形態 希望者

4 週時程

別紙

5 週指導時数

指導の形態	各教科等を合わせた指導			総合的な学習の時間（キャリア）	教科別の指導					特別の教科 道徳	領域別の指導		合計
	日常生活の指導	生活単元学習	作業学習（キャリア）		国語	数学	音楽	美術	保健体育		自立活動	特別活動	
全学年	10.8	2	2.5	0.5	1.5	1.5	3	3	4	1	1	3	33.8